

持ち歩いても大丈夫 安全性のポイント



なりすまはできません

顔写真入りのため、対面での悪用が難しい。

番号を見られても悪用は困難

マイナンバーを利用するためには顔写真付きの本人確認書類が必要なので、悪用されにくい。



必要最低限の情報

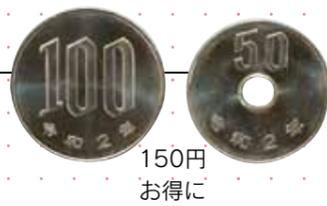
ICチップには税や年金などの個人情報は記録されていない。

万全のセキュリティー

- 24** 紛失、盗難にあったときは、24時間365日体制で一時利用停止可能
- アプリごとに暗証番号を設定して、一定回数間違えると機能がロック
- 不正に情報を読み出そうとすると、ICチップが壊れる仕組み

問い合わせ

市民課 ☎32-1111 各支所総合窓口課
マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178
個人番号カードコールセンター ☎0570-783-578



150円
お得に



確定申告や特別定額給付金などの行政手続きのオンライン申請に利用できます。



全国のコンビニや市民課のかんたん窓口システムで、住民票などが取得できます。



身分証明書やマイナンバーの証明として使えます。



限度額認定証など、窓口への書類の持参が不要になります。



就職・転職・引っ越しをしても、健康保険証としてずっと使えます。

暗証番号を決めて カードの受け取り

- ・申請から1カ月程度で自宅に受け取りのお知らせはがきが届きます。
- ・はがきの案内に従ってカードを受け取ってください。



津志田 久美子さん(62)
不知火町

利用者の声
友人にマイナポイントがお得だと勧められてマイナンバーカードを作りました。カードがあれば行政手続きもスムーズだそう。国が推進するものは進んで取り入れていきたいですね。



池田 真志さん(23) 姉・真愛さん(24)
松橋町

母の勤めで5年前からマイナンバーカードを使っています。住民票などはコンビニで休日でも取れるので、早し便利です。マイナポイントも早めに手続きしたいですね。

ライフスタイルに合わせて 選べる申請方法

まずはこれを準備

個人番号カード交付申請書
兼電子証明書発行 / 更新申請書



・スマートフォン

- 1 スマートフォンのカメラで顔写真を撮影します。
- 2 交付申請書のQRコードを読み込み申請用WEBサイトにアクセスします。
- 3 画面に従って必要事項を入力の上、顔写真を添付し送信します。

詳しくはこちら



・郵送

- 1 顔写真を準備。
- 2 個人番号カード交付申請書に署名または記名・押印し、顔写真を貼り付け。
- 3 交付申請書の内容に間違いがないか確認し、送付用封筒に入れて、郵便ポストに投函します。

詳しくはこちら



・パソコン

- 1 デジタルカメラで顔写真を撮影し、パソコンに保存します。
- 2 交付申請用のWEBサイトにアクセスします。
- 3 画面に従って必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。



詳しくはこちら

・まちなかの証明写真機

- 1 タッチパネルから個人番号カード申請を選択。表示された料金を入れ、交付申請書のQRコードをバーコードリーダーにかざします。
- 2 画面の案内に従って、必要事項を入力し、顔写真を撮影して送信します。

- ・Ki-Re-i
- ・Photo-me
- ・証明写真ボックス
- ・プロ写真館
- ・証明写真BOX



暮らしを便利にお得に
作るメリット